

鈴鹿市地域包括在宅医療ケアシステム勉強会委員会 多職種より各部会への質問・疑問への回答一覧

1 【歯科医会師部会】

Q 1. 歯科往診を定期的をお願いすることは可能でしょうか(歯科衛生士さんとセットで依頼でしょうか)。

A 1・治療の場合は処置内容によるが、衛生士と一緒にいくかどうかは様々。
定期的に口腔内清掃をしたい場合は、衛生士単独の事もある。

Q 2. 歯科往診の依頼方法を教えてください。

A 2・かかりつけ歯科医がある時は、直接その先生に聞いてみる。

口腔ケアステーションに依頼の場合、鈴鹿歯科医師会 HP に申込書があるのでダウンロードして記入してファックス。または、歯科医師会事務局に電話する。歯科医師会事務局に直接きて必要書類記入。等々
その後、口腔ケアステーションスタッフの衛生士が事前に訪問し、状況を見に行く。

Q 3. 在宅での処置がどれ位のレベルか知りたいです。抜歯も可能か。生活習慣病の人も。糖尿
病や高血圧の人達も可能なのでしょうか。

A 3・抜歯は可能 生活習慣病の人も治療可能。ただし、ケースバイケース。
診療室とは違うため、同じようには難しい点もある。

Q 4. 訪問でう歯の治療、義歯の作成は可能でしょうか。できる場合は、どのような手順となりますか。

A 4・可能。 往診依頼の手順は「Q 2」を参照。う蝕処置、義歯作製、義歯修理の手順は診療室と同様。

Q 5. 市内事業所のうち各部会への参加、加入率はどの程度でしょうか。

A 5・明確な事は不明。

Q 6. どのくらいの頻度で各部会を開催されておりますでしょうか。

A 6・各部会？口腔ケアステーションの会議は年 2 回。歯科医師会全体は年数回。
歯科医師会の中でもいろいろな委員会に分かれているため、それぞれの集まりは数に入れず。

Q 7. 各部会にて取り上げられている課題、現在抱えている重点取り組み項目などがあれば教えてください。また、部会としての取り組みや課題、組織体系や部会開催報告などについて、どこかで公開されておりますでしょうか。

A 7・一般公開はしていない。

Q 8. 訪問歯科を依頼したいときどのようにしたら良いでしょうか。

A 8・「Q 2」を参照

Q 9. 緊急で頼むことはできるのでしょうか。出血時など。

A 9・とりあえず、かかりつけ歯科医に問い合わせてください。

Q 10. 管理指導報告書に記載している内容で重視する点などあれば教えてください。

A 10・全部。

Q 11. 歯が原因で考え得る病気の諸症状などあれば教えてください。

A 11・脳梗塞、誤嚥性肺炎、心内膜炎、動脈硬化、心筋梗塞、糖尿病など。

Q 12. 薬剤師にして欲しいことは何なんでしょうか。例：残薬調整や服薬状況の改善など。

A 12・薬によっては口腔内に症状の出るものがあります（例えば、口腔乾燥やてんかん薬による歯肉増殖など）。そのような薬が処方されている時は、その情報が欲しいです。

Q 13. 薬剤師にして欲しくないことは何でしょうか。

A 13・別になし。

Q 14. 口腔ケアステーションとして、施設、自宅へ訪問可能な歯科医師は何名程みえますか。

A 14・31名

Q 15. ケアマネジャーの業務内容、役割をご理解いただいていますか。

A 15・はい。

Q 16. 訪問診療しているかどうか、一覧表などで情報の一元化はされているのでしょうか。

A 16・はい。

Q 17. 高齢者の口腔ケア指導を行う上で、特に気を付けていることがあれば教えてください。

A 17・高齢者への口腔ケア指導とは、高齢者本人への口腔ケア指導の事か？ また、口腔ケアなのか口腔ケア指導なのか？

口腔ケアとは、高齢者の口腔内をブラッシング等する行為である。

口腔ケア指導は、どのようにするとよいかを説明指導することである。高齢者への口腔ケア指導は、高齢者本人の状態により異なる。認知症があるか、耳が聞こえるか、自分で行なえるかなどの状態により、本人には指導できないことがある。本人に指導できないときは、家族、ヘルパー、訪看等に指導内容を説明。義歯の着脱方法、義歯の手入れの方法、歯ブラシのかけ方等々。高齢者に口腔ケアを行う場合、それも本人の状態により様々である。仰臥位のままか、状態を起こせるか、座位になれるかなどにより違う。また、嗽ができるか、誤嚥の可能性はどうかを考える。唾液、水分等を誤嚥させないように注意を払うことは必須である。

Q18. 訪問において、歯科医師が行えることと、歯科衛生士が行えることはどんな違いがあるか教えてください。

A18・歯科医師は全般、衛生士は口腔清掃と口腔清掃指導。

Q19. 各職種の具体的な業務内容、連携において栄養士に気づいて欲しいこと、期待すること等教えてください。

A19・口腔内の状態を把握して欲しい。

- ・食事を噛める歯があるかどうか。
- ・義歯が入っているのかどうか。
- ・飲食時にむせることが頻繁にあるかどうか。
- ・嚥下は可能かどうか。

等々。